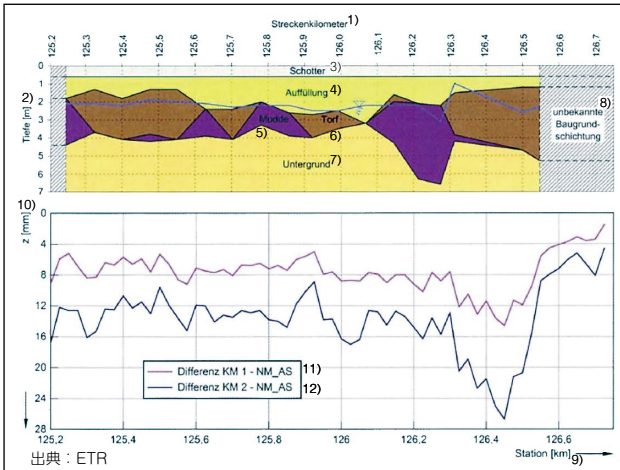


軌道 軌道変位 - 原因, 測定および評価

原題: Gleislagefehler - Ursachen, Messung und Bewertung
誌名: ETR: Eisenbahntechnische Rundschau Vol.62 No.12 (2013-12) p40-44

ドイツ鉄道では軌道変位の基準と評価方法を定めており、軌道検測車でデータを収集している。このデータにもとづき、速度別に定めた限度値ごとの保守を行っているが、これらは主として、短波長変位に対応したものである。今後は、高速での快適性などに影響を与える中長波や、短波と中長波の複合変位に対応した計測と保守、ならびに路盤構成の実態に応じた限度値の設定が求められる。



路盤の断面構成と高低差

- 1)キロ程 2)深さ[m] 3)道床 4)埋戻し 5)泥 6)泥炭 7)素地
- 8)未知の路盤層 9)水平位置[km] 10)垂直変位[mm]
- 11)外軌側高低差(区間1) 12)外軌側高低差(区間2)

運輸 南チロル地方の鉄道網が若返っている

原題: Rejuvenating rail links in South Tyrol
誌名: RGI: Railway Gazette International Vol.169 No.12 (2013-12) p55-57

イタリア鉄道に見放されたミラノ～マッレス間の鉄道網は順調に再建され、さらに発展しようとしている。この地域はユネスコの世界自然遺産に登録されており、地域の人々および観光客に対して良好な公共輸送サービスを提供することが求められている。設備投資の努力によって鉄道での旅行者が増え、自動車の減少に結びつき、定時運転率も99%に達している。



出典: Railway Gazette International

南チロルの地方路線にお目見えしたStadler社製の列車

運輸 インディアナ鉄道の今後はインターモーダル

原題: The future's bright, the future's intermodal
誌名: RGI: Railway Gazette International Vol.169 No.12 (2013-12) p44-48

インディアナ鉄道の最高経営者Tom Hoback氏は、廃止路線にも等しい状態から同鉄道を鍛え、2桁の成長を続けてきた。全輸送量の約半分が石炭で年間1,400万トンを輸送しており、17万台の自動車輸送も行っている。現在、インディアナポリスにインターモーダル(複合一貫輸送)ターミナルを建設しており、今後は、CTC区間の拡大や機関車基地の近代化などにも投資する予定である。



出典: Railway Gazette International

インターモーダル・ターミナルがインディアナポリスのヤードに併設された

信号 踏切保安システムの主要素としての車輪検知と車軸カウンターの

原題: Wheel detection and axle counting as key elements of level crossing protection systems
誌名: SD: SIGNAL+DRAHT Vol.105 No.12 (2013-12) p30-35

世界全体で約50万の踏切保安システムがあるが、そのタイプとバリエーションは極めて広範にわたっている。そのおもな要因は、国別の設計・安全要件ならびに承認規則にある。車輪検知と車軸カウント技術は、柔軟性があるが、一連の仕様要件などを満足しなければならない。本稿は、それらの要件と最近の傾向を概括する。



出典: SIGNAL+DRAHT

車輪検知と車軸カウンターにもとづく踏切保安システム



WRT (海外鉄道技術情報) は海外主要鉄道誌の記事抄訳を含め、海外の最新の鉄道技術情報をタイムリーに紹介する季刊誌です。ここに紹介した記事はその一部です。
⇒新刊案内、バックナンバーは総研HP (www.rtri.or.jp) をご覧下さい。
⇒問合せ (研友社) TEL: 042-572-7157 HP: www.kenf.jp